

# あなたにもできるがん予防

## 各種がん検診

検診名	日程	検査方法	料金
大腸がん検診	5/14(火)~5/29(水)	2日分の便を専用検査セットにとる	500円
肺がん検診	5/14(火)~5/29(水)	3日分のたんを専用容器にとる	無料
前立腺がん検診	5/14(火)~5/29(水)	基本健診の採血にあわせて血液検査を行う(PSA)	無料
子宮がん検診	7/1(月)・7/2(火)・	子宮の入り口の細胞を擦ってとる	500円
乳・甲がん検診	7/17(水)・7/26(金)	専門医による視触診	300円
胃がん検診	8/1(木)・8/2(金)・ 8/6(火)	一切の飲食をしない状態で、胃部レントゲンを撮る	500円

大腸がん、肺がん、前立腺がん検診は、結核レントゲン撮影にあわせて実施しています。希望するかたは、レントゲン会場または保健福祉課までお早めにお出ください。料金は、大腸がん検査セットが500円で、肺がん検診採たん容器は無料です。子宮がん、乳・甲がん検診、胃がん検診は、すべて保健センターで行います。乳がん検診(7/2・7/17)にあわせて乳房レントゲン撮影を行います。(事前申込者のみ)

がんから身を守るためには、検診を受けて早期発見・早期治療を心がけることが必要です。医療技術の進歩により、検診を受けて無自覚のうちに発見できたがんは、かなり良く治るようになりまし  
た。町でも毎年6~7名のがんのかたが発見され治療を受けていま  
すが、皆さん元気に過ごされていま  
す。今年度も左記のとおり実施します。希望するかたでまだ申込みをされていないかたは、5月22日(水)までに保健福祉課(老人福祉センター内)へお申し込みください。

## 物忘れ健診が 始まりです

痴呆のサインを見逃さないで！  
くしゃみや鼻水がでて「風邪のひきかけかな？」と思ったときに、栄養をしっかりと取り、十分に休養をしたなら、こじらせずにすんだという様な経験はありませんか？  
痴呆という病気にも、それと似たことがあてはまります。「あれっ？どこか変だな」と思う早期に痴呆のサインを発見すれば、症状を軽くしたり進行を遅らせることが可能です。また、痴呆の中には、治せるものや特別な治療が必要なものもありますから、痴呆の原因を早期に突き止めることが大切です。

## まさかと思っている うちに進行します

痴呆の症状があっても「年だからよくあること」とそのままにしたり、「あんなにしつかりした人が痴呆なんて」と否定する気持ちがある病気、決して恥ずかしいことではありません。

町では、痴呆の早期発見のために、今年度より基本健診にあわせて60歳以上のかたを対象に「物忘れ健診」を導入することになりました。健診は、脳の健康度調査票(20項目)に回答していただくもので、わずか10分程度で済みます。早期発見・早期治療で痴呆の進行をくいとめ、健やかな老後を送りましょう。

## B型・C型肝炎ウイルス検診の対象者が 拡大になりました

4月号でお知らせした対象者(平成14年度中に40・45・50・55・60・65・70歳になるかた)および40歳以上で、過去の健康診査で肝機能異常(要指導)を指摘されたことのあるかたに加えて、4月12日付厚生労働省老健局長通知により、大きな外科的処置を受けたことのあるかたや妊娠分娩時に多量に出血したことのあるかたで、定期的に肝機能検査を受けていないかたも検診の対象となりました。

ウイルス性肝炎から、中には肝硬変、肝臓がんへと移行するケースもあります。また、初期の肝炎では自覚症状もほとんどありませんので、積極的に検診を受け、早期発見・早期治療を行うことが重要です。近年では、ウイルス性肝炎に対する有効な治療法も確立されつつあります。検査は、基本健診時に少量の血液を採るだけの簡単な方法ですので、ぜひ受けてください。個人負担金は500円です。